

## 学修の評価

### 1) 学修評価

①単位認定に係る試験の評価は以下のとおりとし、「C」以上を合格として単位を認定します。

#### ②評価基準

評価	S	A	B	C	D
点数	100点～90点	89点～80点	79点～70点	69点～60点	59点以下

### 2) fGPA制度

①学部学生の成績評価については、学則第16条(成績評価)において「授業科目の試験の成績は、S、A、B、C、Dの評語で表し、C以上を合格とし、Dは不合格とする。」と定め5段階で評価を行っておりますが、平成26年度入学生から成績評価に基づききめ細かな修学支援を行うため、fGPA(functional Grade Point Average制度)による成績評価を行うこととしております。

fGPA制度は授業科目ごとの成績評価を5段階で評価することに対し4.5～0.5のグレード・ポイントを付与し、このポイントの数値により厳格な成績評価を行います。

②fGPA制度では、履修登録した科目の1単位当たりのポイント数が算出されるため、総合的な成績判断が行い易くなります。更に、履修登録した科目の総単位数で除するためfGPAを向上させるためには、学生自らが学修計画を立て、計画的な学修を実施し、単位を落とさずかつ、成績を向上させるような学修を心掛ける自律的学修を促進します。

なお、fGPA制度は、成績の評価指標の一つであり、卒業要件ではありません。卒業に必要な単位数は各学科に定められておりますので、各自必ず確認してください。また、 Semester毎に取得した単位数に関しては、成績が確定次第保証人宛に通知しておりますので毎回必ず確認してください。

#### ③評価、成績評価基準及びfGPとの対比関係について

評価	合格				不合格
	S	A	B	C	D
評価基準	100点～90点	89点～80点	79点～70点	69点～60点	59点以下 未受験他
f G P	4.5～3.5	3.4～2.5	2.4～1.5	1.4～0.5	0

$fGP = (\text{成績} - 55) / 10$

ただし、成績<60点のときはfGP=0

成績 $\geq$ 60の場合には、fGP=4.5～0.5(0.1刻み)となる。

#### ④fGPAの計算式

$$\frac{[\text{履修登録した各科目のfGP} \times \text{その科目の単位数}]}{\text{履修登録した全科目の総単位数}}$$
の総和

※不合格科目も対象となる。

※fGPAは小数点第2位までとし、小数点第3位は四捨五入とする。

### 3) ディプロマサプリメントの発行

本学では、学生の能力・知識等の学習成果を明らかにするため、各学部・学科が定めるディプロマ・ポリシー（学位授与方針、以下「DP」と言う。）に基づく学習達成度を示すために、「東京医療保健大学ディプロマ・サプリメント（以下「DS」と言う。）」を令和3年度より発行しています。

修得した科目をDPごとに分類した科目群のfGP値をレーダーチャートによる可視化をすることで、卒業時に目指すべき能力等に対し自身がどこまで学修が到達(習熟)しているかを学生自身で把握することを目的としています。

#### ○ディプロマ・ポリシー学年ごとの個人fGP値

各学年におけるDPごとの個人fGP値と学年平均fGP値を提示します。

$$\frac{\text{学年ごとの学生の履修科目 (fGP} \times \text{DP配分值) 合計}}{\text{学年ごとの学生の履修科目最大 (4.5) DP配分值の合計}} \times \text{fGPの最大値 (4.5)}$$

※ 当該学年でDPに対応する科目の単位修得が無ければ数値は「0」となります。